

## 《肥料の施肥例》

発芽から約1ヶ月の間に大根の長さがほぼ決定する。それまで肥料を切らさないようにしよう！

### ◎元肥 (1㎡当たり)

おいしい菜園 → 100g

(または大根専用肥料 → 120g)

他に…トヨクween(石灰) → 120g

吟遊詩人(バーク堆肥) → 2kg

菜種粕 → 100g …等

### ◎追肥 (1㎡当たりの1回の量)

おいしい菜園 → 20g

※播種から約20日後、間引きながら1回目の追肥と土寄せを。2回目(最後)は本葉6~7枚頃(播種30日後)までに追肥と土寄せを終わらせる。

★薬剤を使っていなければ  
間引菜も食べられます



### この肥料の特徴

栗のような形状で水に溶いて液肥にもでき、土を荒らさない安心で安全な中性化成肥料。速効性だが元肥・追肥両方に使用できる。

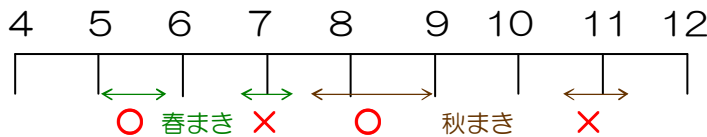
# 大根

## ▶特徴と栽培のポイント

当地方では春まきはとう立ちしやすい為秋まきが主です。葉も根も栄養満点ですが、胃腸の調子を整え、抗酸化作用やガン予防にも効果があります。しかし一口に大根と言っても品種は様々…色々な品種を調理法に合わせて使い分けられたら素敵ですね♪

## ▶栽培カレンダー

○播種 ×収穫



大根栽培を成功させるコツは「土を深く耕し異物を取り除く(又根の防止)」「適期播種と適期収穫(ス入りの防止)」の2点です。

種は発芽を良くする為に水に漬けてからまきますが、気温が高い時は籾殻をまいたり水やりをするなどして乾燥を防ぎます。また生育中は虫がつきやすく、葉や茎のみならず肌(根)まで食害され、ひどい時にはウイルス病を媒介する場合があります。その為、殺虫剤はあらかじめ土壌混和しておくか、芽が出たら定期的に散布するよう心がけましょう。

## 《人気の品種》

### ●白肌美人

家庭菜園にオススメの肌の美しい秋どり品種。栽培が容易で様々な用途に適し、播種後60日で根長36cm根径8cm前後になる。水分豊富で肌も中身も絹のよう! とにかく美味。



### ●早太り聖護院

秋まきの丸大根で太りが早い割れにくいタイプ。煮ても漬けても美味で奥様方に大人気♪



### ●おろし

春まき・秋まき兼用の大根おろしに最適の品種。適度な甘味と辛味がマッチして焼き魚やお鍋のタレにもぴったり!

### ●葉ダイコン 葉太郎

寒さに強く豊富なビタミンが魅力の葉大根。柔らかく歯切れが良いので料理のアクセントにも最適。他の葉物野菜と同様、コンテナ栽培にも向く。

